



創造・感謝・勤労

飛 幡 中

2019年度

北九州市立飛幡中学校 学校通信

令和2年1月8日 No. 20

発行責任者 校長 池 浩幸

学校所在地 戸畑区小芝一丁目8番20号

TEL093-882-3652 FAX 882-3618



【2020年、あけましておめでとうございます。】

さあ、三学期のスタートだ。気持ち新たに！

2020年、令和2年、いよいよ新しい年がスタートしました。

大晦日から正月まで、いい天気にも恵まれて、活気あるお正月だったと思います。ご家庭でのお正月はいかがでしたでしょうか？

さて、昔から「一年の計は元旦にあり！」と言われるように、元旦には「今年こそは、こんなふうな年にしよう！」など、それぞれが心に決めたことと思います。その決意を、飛幡中学生としての自覚と責任の中で、少しでも実行できるように頑張ってもらいたいと思います。年の初めということで、心も新たに、希望や目標に燃える時期です。まずは、自分自身に対して、昨年以上に何かを頑張ったといえる年にしてほしいと思います。そのことが、きっと自分をより成長させることができるはずですから。

そして、**各学年の締めくくりをきちんとする！**

この三学期は、「年のはじめ」であると同時に「学年の終わり」でもあります。特に3年生は、高校受験や就職などの進路決定や卒業を迎えます。1・2年生もそれぞれ次の学年にステップする準備をしなければなりません。各学年とも、学習面はもちろん、基本的な生活習慣をきちんと整えて、胸を張って卒業や進級をしてください。（生活態度、習慣、学力、体力、知力、マナーなど）

今週、ぜひこれだけは！

(1) 提出物をきちんと出すこと。

冬休みの宿題がまだできていない人もいます。遅くなっても必ず出すこと。

(2) 服装や生活リズムを正すこと。

新学期のスタートです。身だしなみや朝の起床時間を一日も早く戻していくこと。



【3年生、進路に向かう！】

さあ、いよいよ3年生は受験や就職試験が始まります。

二学期の終業式に話したように、進路に向かうことは、自分自身を真正面から正直に見つめることです。今までの自分はどうか、今の自分はどうか、そしてこれからの自分はどうかあるべきか。ごまかしはききません。頑張ったら頑張った分だけ、力を抜けばそれなりに、その答えは自分自身に必ず返ってきます。慌てず、焦らず、基本的なことを一つ一つ確実にやり遂げていくこと。3年生だからこそ学習面だけではなく、生活そのものの見直しから大切になります。

合格へのポイントは、まずそこからです。頑張れ、3年生一！



壁があるなら

事に当たって、壁にぶち当たると、壁に表情を曇らせ、落ち込む人がいる。その一方で、壁が立ちちはだかつても動じず、乗り越えようと闘志を燃やす人もいる。

考えてみると、自身が何がしかの夢の実現のために行動すれば、一度や二度、壁に阻まれることは当然である。むしろ、もし何の障害もなく夢が成るのであれば、それは元来、夢に値しない。一つの願望にすぎなかったのではないだろうか。

年の始め。自分の可能性を試すのが人生の意義だと思ふのなら、まず大きな夢を持つ。同時に、その夢を阻む壁があるなら、望むところだと心得よう。

これからの遭遇するたくさんの壁。高いものもあれば、分厚いものもある。絶望を感じることもあるかもしれない。けれども、それらはいずれも、人生の価値を高める演出の数々だと考えればよいのである。

なぜなら、壁を乗り越えるたびに、自分の可能性は劇的に広がるのだから。

壁があるなら、それもまたよし。じっくり見定めて、とにかく超えてみようという気概を大切にしたい。

(PHPより)